

あかつき



あかるく かがやく つしまの きぼうのおか

津島市立暁中学校便り

令和6年1月26日(金)

大寒です

先週1月20日(土)は、二十四節気の大寒でした。一年中で最も寒い時季ということだそうです。二十四節気では、大寒の次は立春となります。この暦の上では、春がすぐそこまでやってくるようになります。実際の天候とは少々違いがあるようですが、古くからある言葉からイメージを膨らませることも楽しいものです。



この冬は、比較的暖かい冬と感じていましたが、今週は、雪が降った日もあり、大寒のイメージ通りとなりました。また、インフルエンザ等の感染症も未だに収まる様子が見られません。一人一人に合った体調管理を心がけ、健康で過ごしてほしいと思います。

自分の将来を見つめて

愛知県では昨年度から、公立高等学校・私立高等学校・専修学校等の入試日程が、以前よりも早くなっています。

先週1月16日(火)には私立・専修の推薦入試と私立の特色入試が実施されました。また、今週23日(火)から25日(木)にかけて、私立・専修の一般入試が実施されました。受験した生徒にとっては、冬休み明けであり、新年早々ということで、気持ちの切り替えが大変難しかったことが想像されます。今後は、2月上旬に公立高等学校の推薦・特色選抜、下旬には一般選抜が予定されています。インフルエンザ等の感染症が心配されますが、受験する3年生には、しっかりと健康管理をして、万全の体調で臨んでほしいと思います。そして、入学検査当日に、実力を十分に発揮できることを祈っています。



さて、入試日程が早くなったということは、そこに至るまでの全てのことが早くなると考えなければなりません。「3年生になったら考える」「3年生になったら頑張る」という意識では、間に合わなくなることもあるでしょう。1・2年生のうちに、自分の長所や特長をしっかりと理解することや、将来をイメージすることがとても大切になります。あわせて、社会には、どのような職業があるのか、どのような生き方があるのかということを知ることも大切です。

2年生は、先週17日(水)、企業訪問を実施しました。1年生は、今週24日(水)、職業講話を聞きました。このような行事や学習を1つのきっかけとして、一人一人が自分の将来のことを真剣に考えてほしいと思います。そうすることによって、将来につないでいくために、義務教育終了後の進路選択をどのようにすればよいのか、どんな努力が必要なのかが見えてくるのではないのでしょうか。

自分自身の大切な人生です。後悔することがないように、今、頑張してほしいと思います。